

みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議・第3回作業部会会議録

日 時：令和元年9月6日（金）14時00分から15時30分

場 所：大河原町役場庁舎3階第5会議室

出席者：作業部会員、アドバイザー、事務局員（資料名簿のとおり）

1. 開会
2. 協議

(1)ガイドブック制作(モデルコース・立ち寄り場所等)

事務局

前回仙南地域の認知度を上げるということで、まずガイドマップから制作により情報発信をしていく、サイクリストに近い情報発信ということで Facebook を開設する準備をしていく、また写真を集めて利活用するという部分も考えまして、フォトコンテストという想定で内容を詰めさせていただきました。

まずはガイドマップといっても、仙南地域がどういう特徴を持っていて、どういうのが良いのかというのは、なかなかわかりにくいのがあったということで、その想定するモデルコース、立ち寄り場所等を皆様のほうから出させていただきました。材料を数多く集めましてそれを整理していくという方向性で、皆さんと共有していければということで一回集めさせていただきました。市長、町長の推進会議にはかる際、事業計画の中でガイドマップの説明を行うときにモデルルートをイメージ的にわかっていただくということ、来年度の準備にもなりますので皆様から提出いただいています。こちら結構な量です、各市町から1～2分程度で説明いただきたいと思います。

各市町、提出した資料に基づき説明。（説明内容は本会議録13ページ～）

事務局

皆さんからご提示いただきました材料を一斉に集めさせていただきました。やはり、なかなか実際に自転車としてどのようなルートにした方がいいかという部分もございますし、あと実際にですね、パッと塗ったんですけれどルートを見ますと、このようにつながったような、つながらないようなこともございますし、血管のような感じで分かれている部分もありましたので、できれば私ら方からの考えとしますと、仙台から来られる方はどこから入って回った方がいいのかというですね、福島あと沿岸から入られる方がどう回るのがいいのか、それともスタート、ゴールを決めた方がいいのかという、ルートのどのようなルートをモデル的に作った方がいいかというのもございますし、あと皆さんからやはり立ち寄り場所、ここはやっぱり寄っていただきたいという、意識していただきたいという部分、ルートがある程度作られた部分があったとしても、いろんなところに立ち寄りを考えますと、地図のまわりですね、皆さんから、仙南の中でこういうところに寄っていただきたいところを表示しながら、あとマップもございますので、既存のマップについても、QRコードとかご紹介しながらありますよとかですね、補足しながらできないのかなとは思っておりますが、私たちが整理ができないので、やっぱりアドバイザーの方からどのような視点がいいのかというのがあればお願いしたいのですが。

湊アドバイザー

知らないところがすごくいろいろあったので、思ったのはたぶんコース先行でいくとなんでしょね、例えば、今いただいたものを仮にいくつかつなげて、何本かモデルコースをつくるということを優先してしまうと、そのサイクリングコースとしての魅力みたいなものが、ちょっと不安があるなと思ったんですね。なので、できるだけ今日寄せていただいた皆さんの各自治体さんにある程度スポット情報とか、立ち寄り先情報みたいなものをある程度店舗としてできるだけおとす、平等になるのか、できるだけおとしていくというのがまず一つあって、その上で、何本かのルートを引きようになると思うんですけども、おそらく各市町さん平等にはなかなかならない、なのであの、仮にそれを全部平等にやりましょう、全部のところをできるだけ通すような感じで考えていきたいと思うんですけども、例えばある町は3本通って、ある町は1個しか通らないみたいなことは多分あるかもしれないので、そこはいったんご容赦いただいて、仙南地区のサイクリングのルートとして魅力的な部分はここらへんだなというのを、立ち寄りスポットをいろいろいただいた中に何本かちょっと引いてみたい、私だけではなく県南とか走っている人いっぱいいますんで、いろんな人に協力をいただいて、いったん地元に住んでいる自転車に乗っている人が思う、魅力的なルートみたいなもので一度ご提案したいなと思いました。仮にそれがへんにこう付度してやってしまうとこんな全然魅力ないじゃんと言われてしまうのが一番つまらない話なので、できるだけこのエリアの魅力を伝えられるようなルートを作りたいなと。おそらく仙台に住んでいる人が宮城県の半分くらいいて、そこから来る人、流入される方が1番多いと思うんですけどそういった人向けの考え方というのが一つと、あと県外から来られる方にとっては多分このエリアの1番の観光資源って蔵王ってことだと思うので、そういったものをひとつ注意して見ておきたいものを考えていくような感じですので、対外的なブランドとしてはやっぱり蔵王というものが1つドンっとワンホールにあって、そこから下っていくその町並みの中にそれぞれ地域ごとにいろんな特色あります、そういうところも見てほしいよ、というところをうまく伝えられるようになればそれでいいんじゃないかなと思っています。

事務局

前回お話ししたように、いっぱい材料集まった中で、整理する意味でアドバイザーさんの方である程度サイクリスト目線でどういうルートがいいのかという提案していただくという部分もございましたので、今回皆さんからいただいた部分をサイクリストからすると、やっぱり走る魅力からすると、このコースという部分をまずは出させていただいて、その周辺にあの立ち寄れる、ちょっと離れてても立ち寄れるという部分については散らばせていただくという形にしないと、なかなかあるルートの的にはできないという部分もありますので、ただこれイメージ的にお出ししなくちゃいけないので、次回4回目の時にちょっとそういう部分でも提示ができるかどうかと不安なんですけども。

何通りかというイメージとして…という形で、あの事業計画と一緒に市町長、皆さんにモデルルートというイメージとして見せる、そういう考え方をしていますけれども。アドバイザーさんの方にまとめていただいて、それを次回にみなさんでもう一回見ていただくということだと思いますが、どうですか。結局、走っている方からしないとなかなかそういうルートが、どういうルートなのかとありますし、景観からすると走っているルートで蔵王を見ながらとか、そういう周辺の部分の移り変わる景色がこのコースだったらいいんだという、何かしら流れもございますでしょうから、そういう形でご推

薦いただく部分がですね、ちょっとそこをお願いしてもいいでしょうか。その方向でさせていただきたいと思います。

湊アドバイザー

出したものが全部良いとは限らないので。それに対していろいろ文句言ってもらって、もっといいところあるとか、こっち通った方がいいんじゃないかというのは多分地元の人の方がよく分かっていることなんで、あのですね、あとは忌憚ないご意見をいただければいいんじゃないかな。

事務局

各市町さん独自のこうルートもありますし、DMO さんもさきほど書いてあるように自分の考えのルートもありますから、今回は資料を見ながらとあとサイクリストさん目線で整理した形で、このような形がいいんじゃないかなという形で出してもらえればいいのかと思っています

湊アドバイザー

あと、いただいた情報以外にたぶん実際走っている人たちが、最近見つけているスポットみたいなのがやっぱりいろいろあると思うんですね。カフェ「corrot.」ですか？なんかあの卵が 3 個くらい入っている定食みたいな、100 円くらいで出してる、ですね。最近けっこう行っているみたいなんですけどもあとはですね、これも蔵王町さんだったと思うんですがヨーグルトが、「Atreyu」ですね、そこらへんも最近けっこう行っている人が多いみたいですね。あと川崎町さんだと、「KURIYA COFFEE」さんとかそこらへんが立ち上げの段階から自転車をちょっと意識して店作りしてくれているみたいなので、社員関係がそこらへんも結構行っている人が多いなと聞いてたりもするんで、そういった情報なんかも入れ込んで少しいただいた情報以上の少し入れられたらいいんじゃないかなと思います。

事務局

現状で、サイクリストさんの実際に行っているような、そういう感覚も含めてということですね。

湊アドバイザー

そういう感じでできればいいんじゃないかなと。

白石市

色々アレンジしていただくにあたって、要望というか私 5 つ出させていただいたんですが、その中でちょっとどうなのかなと思ったところが 3 つありまして。

まず 1 つがさっきから話が出ているように仙台圏からどうやってこのエリアに入ってくるか、例えば私が出させていただいた 5 つのコース、例えば駅が発発であったりとか、何か駐車場があるような施設であったりとかで自走でこのエリアに入ってくるのが、白石なんて南の方なんで想定していなかったんですが、仙台圏から自走で入ってくる方々のためには仙台から仙南エリアに海側 1 本、山側 1 本ぐらい何か走りやすいコースを、仙南エリアから出てしまいますが、このへんちょっとアドバイスをいただければと思っています。

湊アドバイザー

仙南エリアも柴田あたりだと大体 25km くらい片道、白石だと大体 50km くらいなんですよ。50km までいくと多分それだけで往復 100km なんで、ちょっとそこで楽しむとこまでいかなくて、結構白石まで行って何か食べてもう帰ってみたい感じが割りと精一杯な感じになってくると思うんで、言われたように流入ルートっていうのもいくつか実際現状あるんで、そういったものをアクセスを進めるみたいなものも 1 つあるといいなっていうふうには私も思ってます。後は、これはおいおいご提案しようとは思っているんですけども、仮に例えば拠点、大河原町さんみたいな中心にある拠点で駐車場整備みたいなものをやるような話も 1 つあるとは思いますが、ゆくゆくはおそらく各自治体さん毎に車を停めていいよゾーンみたいなのを何かこうオフィシャルになにか宣言していただける部分があれば、良いんじゃないかなっていうふうにはちょっと思ってますね。というのは割りと町中って仙台とかあそこらへんだと車停める場所ってあるんですね。オフィシャルに、100 円とか 500 円とか払って 1 日停められる場所があるんですけども。郊外に行けば行くほど量販店の駐車場とか、本当は停めちゃだめな場所みたいなとこしか停める場所がない。有料駐車場を探しても有料駐車場があんまりない。

例えば道の駅なんかも、本当は車停めて自転車乗りに行っちゃっていいのかなとか、ちょっと迷うところがある。いいよと言ってくれるところもあれば、すぐ満車になるようなところだと、ちょっと困るんですけどと言われるところもある。そういった時に、例えばどこどこ町さんのどこどこ体育館のこのスペースは、ホームページからダウンロードした紙を置いてもらえば 1 日帰りだったら停めてもいいよというようなオフィシャルなところで、そういった駐車場の開放みたいなことがされると車で運んできて、自転車積んできてそこで走って、戻っていただくっていうシステムが何かできればいいなと思ってます。私が聞いているところでは、石巻のサンファン館というサンファンバティスタ号の展示施設が県の施設であると思うんですけど、そちらの駐車場は牡鹿半島を走る方のために駐車場を基本的に開放というか端のほうなら停めて良いよってことを、オフィシャルかはわからないんですが、暗黙の了解で停めて良いらしいっていうことになっているらしいですよ。結構そこを利用している方が多いらしいので、そういう場所がエリアの中に増えると安心して車を停められるなあということで、県南に自転車を運んできて走ることができるなあという風には思います。どこかのタイミングでまた話したいと思いますが、そういった取り組みをエリアとして受け入れ体制を整備していくっていう中に空気入れとかっていうものと同じような次元で取り組めたらなと。すいません、補足でした。

白石市

②番、今の話の続きになるんですけど、川が土手って多分走りやすいと思うんですね。それが多分震災以降いろんなところで工事が入っていて、今どこが走れてどこが駄目なのかってちょっとわからなかったんで、それがサイクリストさん達の最新の情報とかにでも入れ込んでいただければいいかなあというところと、3 つ目としてガイドマップの赤い線を見ていただきたいんですけど白石から角田市さんとか丸森町さんとか陸路が繋がってないんですよ。色々ネットで見てみたら、結構勾配がきつい、かつ何も無いというところで、ちょっと繋げなかったんですが、もしそのへんサイクリストで良い移動を知っている人がいれば、そのへんもちょっと入れ込んでいただければなと。

湊アドバイザー

船岡の方から高蔵寺とか行って、そのままグルーッと回って白石回っていったりとかやっぱりあったり、あと白石とか川添来るのが一番わりと走れる。県道 50 号でしたっけ、鉄道沿い、東北線沿いずーっと。50 号で合っていますか。あそこらへんはわりと走りやすいので平地だったらあそこらへんかなど。

白石市

今後ちょっといろいろ教えていただきます。

事務局

湊アドバイザー頼りになってしまうところで大変申し訳ないんですが。たたき台じゃないですけど、そういうモデルルートの場合という形を出させていただいて、皆さんのイメージが合っているか、自治体としてコースを見た際に、サイクリストさんからの目線、自治体からの目線もあるでしょうけど、ただ見所とか寄っていただきたい部分は先ほども言ったように散らませながら出来るだけ表示していくってことを考えていきたいと思っていますので、走りやすさですね。サイクリストさんに来てもらわないと困るんで、魅力のある部分のルートなんだというのを優先したほうがいいのかと思っています。他になければ、そのような形でちょっと次回ですね、そのような形で皆さんのほうと打ち合わせをしていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

レジュメのとおりに進めさせていただきますと、今大河原町のほうで Facebook 開設等の進め方をしております、担当のうちの伊藤主査のほうでこのような形でクリップ留めの資料で考えておりましたので、説明させていただきますので。

(2)フェイスブック開設等について

大河原町（伊藤）

大河原町伊藤です。どうぞよろしくお願いいたします。では Facebook ページの準備についてという所を説明させていただきます。

Facebook ページの準備について、画像は大河原町公式 Facebook の物ですということで、下の方で参考で出ている画像の方は大河原町のフェイスブックの物になっております。

そちらでまず、Facebook の名称についてというところで、こちらの名前ですね「みやぎ仙南サイクルツーリズム」という物を考えております。あと下のウェブアドレスについて、こちらアルファベットで `sennancycle` というものを考えております。

実際には `http` ・ ・ ・ ・ ・ となったその後ろの部分というところがございますけれども、こちらで申請するかたちのものを考えております。次に行きまして、基本データ（ページ情報）というところがございます。

誰のページなのかという情報を載せるところでございますけれども、こちらですね「宮城仙南サイクルツーリズム事務局（大河原町商工観光課）」ということで、大河原町商工観光課と電話番号を入れさせていただいて、問い合わせ関係は事務局の方で受け付けたいというところで考えております。

下の画像がその基本データページ情報がどこに出るかという参考例の画像になっております。

続きまして裏面に進んでいただきまして、カバー写真、プロフィール写真（またはロゴやアイコン）という所でございます。こちら1と2ということで、二つのことを考えております。

まず1の方ですけど、写真や文字でそちらのプロフィールやカバー写真、一時的に事務局の方で作成しまして、もし予算が確保できましたら予算確保に委託して新しいものを作っていただいて差し替える方法。

2番の方が写真や文字等で、事務局の方で作成し問題なければそのまま使っていくというところで考えております。カバー写真は綺麗な写真があればそちらをあげれば良いと思うんですけど、プロフィール写真の方なんですけど、ロゴマークであるとか、いろいろなキャラクターを載せたりとか、いろんな方法があると思いますので、当初の方は写真か何かで作らせていただいて、その後写真ではちょっととなりましたら差し替える方法も検討していくことも必要なのかなというところで考えておりました。

次にですね「管理するルール」というところです。フェイスブックページ管理にルールが必要というところになりますけれども、管理につきましては実際に更新を行う事務局（大河原町のガイドライン）をベースにさせていただきます。そのガイドラインに従い運用方針、運用マニュアルなどを事前に作成し、運用方針につきましては、Facebook ページのノートという欄に全文掲載させていただければと考えておりました。

大河原町のガイドラインというのがございまして、そちらで運用方針・運用マニュアルを作成して、運用方針は公開するというものになっておりますので、そちらの方でやらせていただければと考えておりました。

Facebook の作成については、こういったところがございます。こちらには載せていませんが、Facebook の立ち上げする際にはこういった外枠登録だけではできないかたちになっておりまして、掲載する情報であるとか、画像であるとかが必要になってきます。立ち上げましたら、ある程度定期的に更新していく作業が必要になりますので、その際にある程度掲載のストックが必要になってくると思います。そのあたりは運用マニュアル等を作らせていただいて、皆様にご協力いただいて、写真画像であるとか、情報を提供していただければこちらの方で随時 UP していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

Facebook ページについては以上になります。

事務局

大河原町の HP の中にひとつ町の Facebook があるんですが、別にもう一つ立ち上げて「みやぎ仙南サイクルツーリズム」用に、こちらで管理する中身になっております。皆様の方からイベントとか情報をいただいてそれを UP していく、また、フォトコンテストのようなものをこちらのほうで募集していく。そういう部分を立ち上げる際にやっていきたいと思って、プロフィール写真も予算化するまで、例えばガイドブックの何かしらマークがですね、何かイメージ物があったら統一して使ったらいいかないかなということもありますし、何かしら統一したかたちでプロフィール写真・カバー写真を使っていかないうところなんです。こちら11月推進会議を予定しておりますけれども、このようなかたちで考えていますと、OKであれば準備等して1月2月とかそういうときに1回出してみます。3月以降に本格的に動きもどうするか考えています。そういう手順で進めていくのでよろしいですか？大河原町の方に集まって、それをあげていただくというかたちにさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

もう一つ付けているのが現在大河原町の HP の中に公開中ということでもう載せさせていただいているんです。そういった部分を「みやぎ仙南サイクルツーリズム」を進めていますよと情報発信していきたいということで、大河原町の観光の中の HP の中に入らないとなかなか見れませんが、大河原町のトップページバナーを付けて入れるようにはしてあります。このような形で情報発信させていただいてリンクにも宮城サイクルプラットホーム、ジャパンエコトラック、そのような形で関係している部分を載せていきたいと考えております。

(3)事業計画(案)及び収支計画(案)について

事務局

ということで前回は進行していることをアピールも必要だということで、進めさせていただきましたが、この部分で続けてもよろしいですか。公開はしてしまったんですけども。

いろんな情報が入っていけば、この辺に付け足していきたい。

最後でございますが、つまり事務局の予定は10月はじめころに第4回の作業部会、イメージとしては事業計画あと収支計画のほうをまとめてですね、10月末の担当課長会議で資料の確定をさせていただきましたら、11月はじめ推進会議をしていきたいと案を作らせていただきました。

こちらのパワーポイントなんですけど、ズラズラと字だけ多くなっているので、最終的に内容は同じでも見せ方をちょっと工夫していきたいと思います。

で、推進会議の中身になりますけれども、表紙と目次めくりましたら推進会議、2ページ目、推進会議と作業部会4回開いてこのような形で進めさせていただいたと。

3ページ目になりますとサイクルツーリズムの現状ということで、今のところ浸透していない部分もありますので、地域の魅力発信をどうしながらサイクリストさんとの繋がりを作っていきたいということを進めます。

4ページについて、サイクリストとしてということで、今までのサイクリストさんの話を受けながら、こういう留意点とかこういうことがあるんじゃないかということを書かせていただいています。これをまた議事録の中から拾ったばかりなのでまた、サイクリストさんの方に見ていただいて修正はしていきたいと思います。

めくりまして5ページ目になりますと3ヶ年事業計画案ということで、とりあえず来年だけでなく、どういう風に展開していくかということも必要なのかなということで、令和3年度は受け入れ態勢の案ということで、令和4年度については何かしら連携イベントができればなということで、案ということにさせていただいています。こちらの方は事務局の方で勝手に書かせていただいています、あくまでも案ということで、展開上今からもっと進むんですよということが必要なのかなということで、書かせていただいております。

4年度辺りには柴田町さんでやっているガーデンツーリズムっていうのもございますので、花めぐりライドとも繋がって何かしら組み合わせも必要なのかなということで書かせていただいています。一通り説明しますと、6の令和2年度の事業計画の中にこのガイドマップ制作を1番先に書かせてい。で、サイクリストの一押しの仙南紹介記事というかたちでサイクリストさんの目線でマップを作る方向性、またモデルコースを4~5ということで載せていただいているんですが、スタートゴール所要時間。獲得標高ということで他のところのマップでそういうものもございましたので、スタートゴールな

どもこれからなんですけどこちらのほうに書かせていただいています。

③の立ち寄りスポットもこちらの方に掲載。また④については、店舗・QRコード中身の情報が見られるものとなります。工具貸出・サイクルラック・トイレ・無料駐車場このような部分も盛り沢山になりすぎてどのくらい入れるかわからないですが一応、方向性ということで書いています。⑤については、サイクルイベント、仙南の中のイベント年間どの様なものがあるかというのを入れています。⑥はA2サイズで持ち運びしやすいポケットサイズの間隔で行きたいということを書かせていただいています。

7ページが(2)(3)フェイスブックとフォトコンテスト、初年度はそのようなかたちでサイクリストと繋がりを作っていきたいと書かせていただいています。⑦の事業スケジュールというかたちで今年度についてそのような準備を図っていきたいということで書いています。来年度の令和2年からの進め方ということでガイドブックの制作でしたら、委託業者との選定、契約という部分になるんですけど。また事務局でフェイスブック年間通じて行う。フォトコンテストの募集をしていく。また市町村の振興総合補助金を活用していく関係上11月からそのような情報をあげさせていただいて、令和2年4月以降に内示申請交付決定が受けられれば良いなということでそのような形をとらせていただいています。作業部会はそれに合わせながらまた継続させていただくような形になっておりますけれども、それで令和2年度事業調査。令和3年度の事業計画ということで、多くの課題があがって検討。で、市町長が参加する推進会議というのが11月で来年度の次年度を応用するんですが、年度終わった際に総会が必要なのかなということで記載。ただ今年度予算がありませんので、総会が必要かどうかということをもたえていきたいと思えます。収支計画が1番最後の9ページ10ページになります。

この部分について全部話をさせていただきますと、収入については事業費負担ということで、皆さんの方の9市町、大河原町を含めてですけれども、事業者負担金ということで5万を9市町で出ささせていただいて45万という予算をしていきたい。2の運営費負担金については初年度初期運営費負担ということで、発起自治体大河原町が軌道に乗るまで35万半分事業費の半分を抜いた分を出ささせていただいたらということで、副町長、町長にも相談しながらこの部分で大河原町がまず事務局としてやっていく案で書かせていただいています。

補助金につきましては、宮城県市町村振興総合補助金70万ということで、協賛金雑入は名目だけですけども、合計で150万2千円ということの収支計画収入になっています。支出に関しましてはこのようなかたちになっていますが、支出の細かい部分をA4版の白い紙の方に書かせていただいております。この辺は見えていただいたと思ひ割愛させていただきますが、支出の部分についても、会議費、お茶代も含めて1万2千円。報償費こちらフォトコンテストの賞品として、各市町村からも商品1品賞品として出していただく部分計算からすると5千円。フォトコンテスト賞品込の5千円を負担金の中に入れていきたいと思います。役務費はその賞品・成果品・郵送料であり、委託料は仙南サイクルツーリズム推進委託料ということで、ガイドブックを制作する分と作業部会支援、また情報発信支援、全部ひっくるめた形で推進委託料ということで調整をしたうえで140万、予備費2万5千円、合計150万2千円ということにさせていただきます。全般的にこの140万の半分を市町村総合補助金を使わせていただきたいということで、前回私の方でご説明したのは市町村提案事業の中身でございましたが、今回地域産業振興事業という補助メニューを活用させていただきながらやらせていただき、それにしたがつると、各市町から負担金をいただいて、得た中身と補助金と半々の事業運営でできるということ

なのですが、該当になった際には 70 万の半分いただいてあと 70 万を各市町。大河原町が 35 万出して、構成市町さんが 35 万の分割に考えております。この白い紙の方なんですけどいろいろ書いてございますけど、1 番下の負担金の中身だけ説明させていただきます。各市町の負担金 5 万円となっておりますけど、これをどうやって割り出したかという、まずサイクルツーリズム推進委託の補助金 140 万から補助金 70 万を引きまして、残りの支出 70 万円、その半分の 35 万円を 9 市町で割った中身で 3 万 9 千円をガイドブックの負担金と見させていただく。その下の 35 万円は大河原町が発起自治体として運営負担。フォトコンテストとして賞品 4 万 5 千円なんですけど、9 分割で 5 千円の負担として賞品の支出として行く。

中には民間の方でお名前を出して「ヒルズ賞」とか、名前を出していただくなら負担金は要りませんと協賛金としてご協力をいただくこともあるんですが、今のところ皆さんの方から商品分ということで負担金で 5 千円と考えております。1 番下が各市町の事業費負担ということで、会議費・役務費・予備費で 6 千円ということで、事業費が 44 千円、事務費が 6 千円足して 50 千円という中身で計算させていただいています。

このような形で事業計画を考えたんですが、事務局の方で調整して 11 月末に送付したばかりなので、8 月末まだ各市町で見ているわけではないのかなと思いますので、その辺でご意見をいただいて、次回までに完成品にしていきたいなと思っているんですが、何か気になる部分がありましたらお願いしたいと思います。

川崎町

令和 3 年度、4 年度は事業政策はまとまっていますよね？概ね令和 2 年度の負担金と同じくらいの予算になりそうでしょうか？

事務局

今回この負担割合を 10 月市長や町長が集まるときに、うちの町長から初期の部分でうちの方が半分負担したいというのを説明を予定しています。次年度については均等割りにするのか、それともやっぱり大河原町を主導にしていきたいので、負担金の割合を半分持ったうえで残りの事業費を皆さんでするのは、市長・町長相談の上で決めていただかないとならないかなと思ひまして。今回は、大河原町長が各市町にご説明して、是非やっていきたいんだという部分で大河原町長も今回事業費として半分出してサイクルリズムスタートするという部分を形にさせてもらえないかというので、今回は事業費の半分を大河原町で持つ想定としています。次年度についてはなかなかここで言えないと思います。

川崎町

わかりました！すみません。

事務局

ほかに何かありましたら何でもよろしいですが、ご意見ございましたらお願いしたいと思います。

湊さん、50 キロ 80 キロと限った形での表現より別な形もありと言ったらありますか？コース的に初級は何キロ程度、上級は何キロ程度、その幅で表現してもいいのですか。

言われたように仙台から来られた時にそこを通過して帰るだけで 50 キロになってしまうので。

湊アドバイザー

実際そのアプローチによって走ってくる距離って人によって違うんですね。仙台市から来る人と太白区から来る人と泉区から来る人では片道 15 キロくらい違って、個人個人で家の場所で走ってくる距離ってバラバラだということになるんで、基本的には何処かを起点にしてそこからスタートで何キロですよと、そこさえしっかりしていればそこまで自分の家から何キロあるんだという計算は基本的にそれぞれがすることなので、あまり深入りしない方がいいと。50 キロ走行してきて 50 キロ走ってまた帰るというのも時間的には普通。というか可能なので。

事務局

次回、出されたルートで皆さんとの協議で、その中の距離の幅を入れさせてもらうということ。

湊アドバイザー

普通に走っていてほしい 50~80 キロって多いと思います。なんだかんだで時間もかかるので、普通で私も、朝一番に走って午後早めに帰ると 60~80 キロの間になります。100 キロ超えるというのは、夕方まで走らないとゆっくりとご飯食べれないという感じ。時速としては実際に国道の 4 号線流せば 30 キロくらい出るので、計算上は 2 時間半ぐらいで 100 キロとか、から 3 時間ぐらい走るようになるんですけど、それは信号もなければ飲みも食いも、止まらずで走ってそうなので、楽しく走るとすると大体時速 10 キロ~15 キロぐらいで計算するのが普通というか、私はそういう風にしています。150 キロ走るとなれば、10 時間は予定をして実際は 8 時間で上がればいい。そういう感じですね。距離が長いというのは、当たり前なんですけど時間がかかるので。夏は朝早くから走れますけど。

事務局

参考に見ていたんですけど、この大阪湾岸のは初級が 40 キロで上級が 80 キロなんですけど。

湊アドバイザー

初級中級上級というのは、おそらく距離の問題もあるんですけど、勾配の問題も結構あるので、坂があると一気に時速一桁まで落ちますので、その長さ。

事務局

今回のルートを見ながら。はい！他ありませんか？

大河原地方振興事務所

市町村総合補助金の方は是非ご活用いただければと思います。担当は私ですので、私が審査しますので、よろしく願いいたします。すみません、それから Facebook のことでちょっとお伺いしたかったんですけど、フェイスブックに記事を投稿するときってというのは、大河原町さんの方でやられるということですか。

大河原町（伊藤）

はい。今検討しているのはですね、記事の方を大河原町の方にメール等で送っていただいて、それからあげさせていただくという方法を検討しておりました。

大河原地方振興事務所

すみません、うちの事務所も宮城蔵王温泉協会とフェイスブックをやっているんですけども、うちの事務所と温泉組合の方たちと一緒に作った物なんですけど、IDとパスワードがあれば、誰でも記事を投稿できるんですけど、HPってある程度ちゃんとした情報とイベントを告知するにしてもしっかりと作り込むと思うんですけど、Facebookってわりとこまめに短文でもいいので、詳しくはHPを見てくださいとか広報を見てくださいでいいので、リンクを貼るくらいでいいので、こまめに更新しないとあまり意味がないのかなと思っていて、うちもいま苦労しながらやっているんですけど、結構事務局の方が大変なのかなと思ったので、IDとパスワードを皆さんで共有して、ちょっとした例えば、うちの町で今こういう花が見ごろですよとか、今週末こういうイベントがあるので来てくださいというのは、皆さんが直接投稿できるようにした方が楽なのかなと思ったりして。

わりとリアルタイムで発信していかないと、Facebookって滞ると、うちもフォロワーとかいいね！数とかこまめにやると上がったりするので。是非うちの方も混ぜていただければ、投稿を是非させていただきたいと思いますので、ご検討をいただければと思います。

大河原町（伊藤）

ありがとうございます。今のところ大河原町であげるというのは、まだ案というかたちではございます。実際に大河原町の公式 Facebook に関しても各課がそれぞれあげるというかたちで各課にパスワードを渡してっているという形ですので、今後の進み方、方針によってはそういった形の方が新鮮な情報が載せられるので一番いいのかなと思いますので、作業部会の方で検討していくということで。

事務局

審査が必要になるとタイムラグが生じるので。

大河原地方振興事務所

そうなんですよね、うちも苦労しながらやっていたので。

事務局

他なければこのような事業計画を基本に詰めさせてもらってよろしいでしょうか。次回はそのような形でモデルルートを参考に出していただいたものを湊さんのほうで見ていただきながら調整していくということと、資料に関して完成版というのを見ていただきながら作業部会の方でこれを実際に推進会議で市長・町長の方に提出するという、最後の形付けをさせていただくということで進めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

次回、10月7日午後2時からこの部屋で予約したいと思いますけど。湊さんにはご足労かけますが、一週間前に打ち合わせして資料など作って市町に先に送らせて貰える形にするとありがたいです。

湊アドバイザー

はい。10月にサイクルフェスタ丸森もありますが、もし雰囲気かわからないという方はぜひ見に行っていたらいいんじゃないかと思ひまして。齋理屋敷でマルベロという施設イベントもやっている、カフェイベントもやっているんで自転車乗らない人も…。

あと来週は石巻の牡鹿半島チャレンジライド2019というのが週末やっているんで、それも車で通りすぎるだけでも雰囲気がわかるような気がしますので、もしお時間があれば。行ってみるのもいいんじゃないかなと思います。

事務局

事業計画の表紙に勝手にネット上の画像を使っていますが、本当は丸森さんなどイベント等の画像をもらって写真を使った方がいいのか考えていたんですけど。

丸森町

もし、言っていたらこういうイベント写真とかもありますので。

事務局

市長・町長の推進会議に提出する資料を次回作業部会でまとめまして、10月下旬の担当課長会議で説明をし、推進会議資料にします。推進会議もですね、市長・町長さんが集まるんで、仙南広域の理事会とかそういう部分の後にやっているんで。改めて集めると全員が集まらない部分もありますので、今からしますと11月5日というのが仙南広域の理事会が午後にあるそうなので、そこでお時間ができるかどうか状況として調整をさせていただいているところで。このくらいじゃないと予算もなかなか皆さんの方で考える部分もあるでしょうから。予定としてはそのような流れで進めさせていただきたいと思ひます。ほか、よろしいですか、皆さん。

3. 閉会のあいさつ 平野作業部会長

市町の皆さま、モデルコースと立ち寄り場所のですねご提案まことにありがとうございます。担当の皆さんのですね、思い入れがすごく熱くてですね、沢山のルートをご提案いただきまして、地図に落とししましたところですね、東京の地下鉄路線図のようですね複雑怪奇なものになってしまいましたが、アドバイザーの先生にご足労おかけしますが、サイクリスト目線ですね、優先順位をつけていただいて綺麗にまとめあげていただきまして、最低ですね各市町1か所はですね、通っていただきたく、まんべんなくコースを作り上げていただきたいと思ひます。またですね、先ほどフェイスブックのお話ありがとうございました。3月を目処に開設することになりますが、振興事務所の尾上さんからもお話しいただきましたけど、いろいろ投稿の仕方ですとかいろいろこれから検討していきたいと思ひますので、サイクルストの皆さんが仙南に是非行こうとなるような魅力的な写真や記事をご提供よろしくお願ひいたします。

また、今後開催されます観光担当課長会議や推進会議ですね、提出します事業計画案及び収支計画案ということでお示しさせていただきました。次回ですね10月7日の作業部会まで皆さまの方でご検討いただければと思ひます。本日はどうも皆さんありがとうございます。

4. 閉会

各市町から提出いただいたモデルコース、立ち寄り所等の資料説明

<白石市>

では資料の上のほうから、コース名が南蔵王山麓ライドということで、全部で5つ出させていただいたんですが、全て締め切り前に私が適当に引いた線なのでイメージに不都合あるかもしれませんのでよろしくお願いします。南蔵王山麓ライドということで、蔵王町さんの遠刈田と七ヶ宿町さんの愛宕を結ぶコースで、南蔵王山麓ライドという名前をつけたんですが南蔵王を出てですね、酪農地帯など自然の風景を進みながら、気持ちよく周遊するコースかなと思っております。グルメとしては、白石スキー場で売り出し中のふわふわカキ氷、あるいはダムカレーや遠刈田温泉の食事かなと思います。撮影スポットも蔵王の酪農地帯の自然を撮っていただければと思います。立ち寄り所というところで、ちょっとコースを外れますとキツネ村もすぐ近くですので、こちらにも寄っていただければと思います。

次のコースです。こけしの郷と温泉をダブルで満喫するライドということで、こちらは白石市内から蔵王町宮を通して、役場の前を通して、コスモスラインを通りまして、遠刈田温泉から先ほどのコースと同じになるんですが、白石スキー場の方を目指していただいて、弥治郎こけし村や鎌先温泉の方を通して帰ってくるというルートになっております。こちらですね、温泉地が2つ、遠刈田と蔵王こけし館、白石蔵王だと鎌先温泉と弥治郎こけし村という温泉2つとこけしの集落2つが同時に楽しめるというそういうコースを設定させていただきました。休憩所は先ほどと同じになります。

3つ目です。蔵王を望むお花見ライドということで、お花見なので桜の咲く季節なんですが、白石城をスタートしまして、白石川沿いを下ります。大河原町さんと柴田町さんの一目千本桜、船岡城址公園に行くルートです。逆コースでももちろん良いわけなんですが、桜の時期以外にも色々楽しめるお花を狙っています。柴田町さんでもやっていただいております。

4つ目です。白石スキー場ヒルクライムということで、こちらは坂を上りたい人向けにですね、ヒルクライムといえばエコーラインなんですが、エコーラインですと季節によると車がいっぱい通って危ないかなというところもありましたので、白石の町中から白石スキー場に向かう坂ですね、結構きついところも、10%ぐらい超えるところもありますので、坂が好きな方にはご満足していただけるかなと。こちらも遠刈田温泉、弥治郎こけしなども選べます。帰りはちょっとルートを外れまして、キツネ村というところになります。ゴールの白石スキー場ではふわふわカキ氷が食べれます。

次で最後です。みちのくおとぎ街道のんびりライドということで、これですね高畠町さん中心にやっております、ツール・ド・みちのくおとぎ街道グル麺ライドのコースの一部となります。小原温泉をスタートいたしまして、国道113号をひたすら西に山形方面に走ってです。風景といたしましては、材木岩公園と七ヶ宿ダムと滑津大滝と。色々なところがあります。七ヶ宿町さんに行くと、そばなんかも美味しいですし、ゴールっていうところは適当に設定したんですが、このまま山形方面に行ってください結構なのかなというところで設定をさせていただきました。簡単に以上です。

<角田市>

角田市からは一つだけになりますけども、載せさせていただいております。なかなか広域で他の市町さんどこがいいのかっていう部分は思い浮かばなかったんで、すいません市内をですね、おススメのスポットというようなかたちで、ご紹介のほうをさせていただきました。まず風景ということで高蔵寺、うちのほうの代表する歴史的な部分ということで、角田市の西の端にありますけども、高蔵寺はど

うかということで挙げさせていただいております。それからグルメということで仙南シンケンファクトリー、皆様ご存知のとおりですね、地ビール工場併設ということで、仙南の美味しいものと角田で作った地ビールを楽しめるというような施設になっておりますので、こちらおススメできるのかなというところで載せさせていただいております。

続いて撮影スポットということで、角田市の特徴的な建物・施設になりますけども、スペースタワーとコスモハウスということで、他にない部分をこちらで見たり体験したりということで、どうでしょうということで挙げさせていただいております。それから休憩所ということで、道の駅が今年の4月19日にオープンしましたので、ぜひ角田市としては道の駅を何かしらのコースの中に、組み込んでいただければありがたいのかなというところで、載せさせていただいております。サイクルステーション等につきましては特段うちのほう、私が知る範囲では整備している部分がないので、空欄としております。いちおう道の駅のほうで、今後そのサイクルラックなんかを導入して、サイクルツーリストに配慮したような施設にしていきたいというような話は聞いておりますが、調査・回答時点ではありませんでしたので、こちらのほうは記載をしてございません。角田市からは以上でございます。

<蔵王町>

蔵王町からはですね、AからDまでの4つのコースを紹介させていただきます。ではまずAコースから紹介させていただきます。まずはですね、川崎の国道457号線から蔵王町を通りまして、白石市の国道457号線に抜けるルートになります。こちらなんですけれども、蔵王の高原地帯、農家からの高原地帯を通るルートになっております。立ち寄り場所としては、蔵王酪農センターであったり、ハートランドとかそういった場所がございますので、そちらですね、お食事などもできるようになっております。

その次のBコースですね、こちらあのルートとしてちょっと似ている部分もあるんですが、川崎の県道47号線を通りまして、あの蔵王町の県道12号線を通り、白石市に抜けるルートとなっております。こちら遠刈田温泉街等を通りますので、立ち寄り場所としては神の湯、壽の湯という2種類が共同浴場がございますので、こちらですね、温泉街の雰囲気を楽しんでもらいながら、白石市に抜けるルートとなっております。

次はですね、Cコースの方を紹介させていただきます。こちら村田の県道25号線から蔵王町、そしてですね、白石市または川崎に両方抜けられますよ、というルートになります。こちらはですね、円田なんですけども円田の水田をずっと通っていくようなルートになりまして、そこからはですね、蔵王もよくきれいに見えますので、蔵王の景色を楽しんでいただきながら通っていただくようになります。円田地区の方ですね、観光果樹園さんとか直売所、産直市場など飲食店もそうですが、そういった施設がたくさんありますので、そちらに立ち寄っていただきながら楽しむ、楽しんでいただけるようなコースとなっております。

次はですね、Dコースになります。大河原の県道50号線からですね、蔵王町県道12号線を通りまして白石、川崎の両方抜けられるよというルートになります。こちらはですね、大河原から蔵王町の宮の方を通りまして遠刈田に抜けるルートとなっております。こちらですね、宮を通るということで、刈田嶺神社という神社とか、我妻家住宅という古いちょっと建物もがございますので、そちらも立ち寄り場としては立ち寄っていただけるのかなと思います。以上になります。

<七ヶ宿町>

本来であれば、2コースというかたちでチラシをお作りすればよかったんですけども、何ぶんうちのほうですと県道51号から入っていただくと、蔵王町さんから入っていただいて、113号となりますと白石市から入っていただくようなコースしかなかったの、あとグルメとか撮影スポット、休憩所については2つのコースは重複するかなと思ひまして、ちょっと1枚の資料だけということにさせていただきました。まず休憩に関しましては、蔵王町の遠刈田方面から入ったりしたりする場合には、先ほど白石市の岩澤補佐さんからも最後のコースでいろいろご説明いただいたんですけども、現在、中は見ることは今できないんですけども、外観だけ安藤家本陣、あと滑津大滝。あとまあ滑津大滝から先いきますとそば畑広がっていますので 国道沿いからご覧いただけたところになって、あと山形県境に近い水芭蕉群生地などがございます。

グルメに関しましては、いずれも国道113号沿いになるんですけども、5店舗のお蕎麦屋さんが今ございます。あとそのほか関地区に Book&Café こ・らっしえというカフェができておりますので、そちらでパスタとかピザ類がご提供できることとなります。撮影スポットにつきましては、県道から入られた場合には長老湖、やまびこつり橋。国道113号からは七ヶ宿ダム、安藤家本陣、滑津大滝、あとそば畑といった感じになります。休憩所につきましては、今食堂もございますが、一応113号沿いの道の駅七ヶ宿を挙げさせていただきました。サイクルステーションということですけども、一応うちの町サイクルラックを置いてあるのが、Book&Café のこ・らっしえのみとなっております。ただ、あの空気入れの貸出とか、工具なんかちょっと貸出が不可能ですので、こちらなしというように記載させていただきました。

トイレについては、立ち寄るだけの方でもご利用いただくことは可能ということ。添付した地図といえますか、こちらみやぎ蔵王三十六景の地図ちょっと活用させていただきました、ちょっと分かりずらくなるかと、思っただけでコースとかそういったたどるのはやめさせていただきました。

113号と県道51号をご覧いただければわかるかと思ひます。以上です。

<村田町>

村田町の説明をさせていただきます。改めましてですね、モデルコースというかたちではちょっと設定はしなかったんですけども、ぜひともサイクリストの方にですね、村田の町並みを通っていただければというところで、蔵の町並みを中心として、そこから例えば村田から川崎に抜けたり、蔵王に抜けたり、大河原、柴田に行けたり、もしくは仙台に行けるということで地図の方ですね、コースを設定したところでもございました。それにあたってそれぞれ、蔵王に抜けた場合、川崎に抜けた場合のですね、途中での飲食店、あと立ち寄り場所というものをですね、申請して資料にまとめたところです。村田町もですね、あらためてサイクルステーションというものは特段整備しておらず、ただ、道の駅ですとか各公共施設、トイレの使用については、可能ということでこちらの方に載せさせていただいております。すみません、このようなかたちで分かりやすくまとめていただいているところでもございます。こちらの写真のとおりで、それぞれ大河原、柴田に抜けた場合の道沿いに、これがあるよってことになっております。以上でございます。

<柴田町>

柴田町からです。柴田町もコースとしては1つだけなんですけども、イメージとしては岩沼方面から岩沼蔵王線を山道を通ってきて、4号線に出てそのまま4号線か白石川沿いに出て、そのまま大河原町さんに入っていくというイメージになります。モデルコース付近に立ち寄り所としては、太陽の村を想定しております。グルメも2つともラーメンなんですけども、太陽の村の「ぜいたく味噌ラーメン」、雨乞のかえるの「古民家ラーメン」を想定しております。撮影スポットとしては、太陽の村からの景色やちょっとサイクルコースから離れてるんですけど、雨乞のイチョウからの景色、雨乞のイチョウとそこからの景色がとてもきれいなのでそこを想定しております。休憩所としては太陽の村を想定しております。サイクルステーションとしても、太陽の村と、あとは柚子のあぜ道 雨乞のかえるを想定しております。以上です。

<川崎町>

川崎町からは2コース提案させていただいております。今パンフレットをお配りしているんですが、このコースをご提案というかたちで、今回回答させていただきました。色わけで青いのんびりサイクリングコース、高低差のきつい、がっつりサイクリングコースというものを作っております、これ青と赤で開いていただきますと川崎町内で2ルートを設定してございますので、こちらの県道だったり主要な道路を使用しておりますので、下の方は蔵王町さんと連結されますし、右手に行けば村田町さんと連結されるということで、まあきれいな景色だったり、あとは食べるところ休憩する所というのを地図を加えながら紹介しているサイクリングルートでございます。以上でございます。

<丸森町>

丸森町です。私のほうでもサイクルマップの方だったんですけども、ちょっと人数分ちょっと準備できなかったので後日お持ちいたします。まずですね、本町の方では5つのエリアを選定しております、舘矢山エリアと金山・小斎エリア、まちなか齋理屋敷付近から国民宿舎あぶくま荘のまちなかエリア、大内エリア、大張・耕野エリアという5つのエリアを設定しております。今回のですね、他市町との連携をとるという意味合いであれば、舘矢山エリアであれば角田市さん、金山・小斎としても角田市さん、耕野・大張エリアであれば白石市さんというところにつながるエリアでありまして、どちらのコースでおきましても、飲食店だったりサイクルラックというのは準備しておりますので、そちらのたとえば広域連携する場合の、コースの1つの資料としてご使用していただければと思います。その他ですね、空気入れ貸出等につきましては、まちなかエリアにあるジェラテリアと、あと丸森駅付近にあるですねジュエピタというところでしか空気入れの貸出はしておりません。その他ですね、休憩所につきましては、どこのエリアに行っても休憩所の方は準備しておりますので、特に問題はございません。以上です。

<大河原町>

では大河原は2ヶ所ですね、ご提案いたします。ご提案いたしますのは、白石川堤一目千本桜コースということでございまして、白石川のですね、右岸側をこう走るルートでございまして、このルート上ですね、もうずっと一目千本桜両岸にあったり、片方だけにしかなかったりがあるんですけど、その一

目千本桜とですね白石川の清流、あと蔵王とですね、すばらしい絶景がずっと続くということでございます。あとグルメとしまして喜多屋さんのお菓子、あと早坂精肉店さんのコロケ、あと菓匠三全さんの土日限定のファクトリーアウトレットお店、市場家さんの晒しよし飴、こちらもですね、あまり宣伝とかしてないんですが、口コミ等でですね、ちょっと全国各地にコアなファンがいるという冬季限定販売のお菓子でございます。撮影スポットがさくらっきー石像、あとは一列に並んだ桜並木、上大谷という場所の若い木ということですね。あと白鳥飛来地、河川公園の階段、水辺の階段ということで、あとはその他ということでコースから離れますが、繁昌院さんという東の寺さんですか、ここで鐘をついたりですね、出会い観音ですとか、あとは座禅体験とかそういったのができます。トイレは桜の土手付近に、桜鑑賞に訪れたお客様用にあります。白石川つづきで、上流側ですと白石市さん、あと下流側ですと柴田町さんとですね、連携できるのかなというところでございます。

続きまして2番目でございます。大河原味わい縦断コースになります。広域農道を活用して途中からですね、蔵王町県道蔵王大河原線ですか、これを活用するというところでございます、金ヶ瀬さくら大橋あとは堤の梅団地ですね、3月になりますと梅のですね花が咲きまして、2千本の花が咲きまして、とても良い香りがいたします。あとグルメといたしましては中華料理 清華さんというボリューム満点で土日とかもやっております、あとは産直市場 桜のかほりさん、産直市場ということで昔は農産物直売所だったんですが、今はちょっとそちらの方はお休みしてまして、500円のワンコインのランチこちらも人気ありまして。あと、もちろん大河原唯一のですね日帰り温泉、天然温泉いい湯さん、もちぶた館さんを載せていただきました。撮影スポットとしましては、ブルーベリーの摘み取り、仙台第一警察犬訓練所というですね、60年のですね歴史が珍しい施設です。休憩所は大河原公園、もちぶた館でございます。でサイクルステーションですが、トイレ使用可ということで、大河原公園ともちぶた館さんということでございます。その裏面の地図をご覧くださいますと、南の方は角田市さんとあとは途中からですね、県道蔵王大河原線でこう行っておりますが、蔵王町さんと連携するのかなということでございます。大河原からは以上でございます。